

重要文化財 勢至堂修理奉賛志納ご協力のおねがい

法然上人が承安 5 (1175) 年に浄土宗を開かれて 850 年を迎える令和 6 (2024) 年、知恩院では法然上人への報恩謝徳の慶讃記念事業として、勢至堂の修理工事に着手いたします。

勢至堂は、享禄 3 (1530) 年に建立された現存する知恩院最古の建造物であり、明治 32 (1899) 年に重要文化財に指定されました。建立より約 500 年もの長きにわたり、多くの参拝者を受け入れてまいりましたが、その老朽化が著しいことから、令和 6 年度より大規模修理に着手することになりました。

勢至堂の地は、法然上人が念仏布教の生涯を送られ、その一生を終えられた大谷の禅房の故地であり、知恩院発祥の地でもあります。

この度の勢至堂修理事業にご理解ご協力いただき、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。



瓦傷み



梁傷み



床下柱傷み

📌お申し込み方法

○下記の申込書にご記入いただき、ご志納金を添えて開宗 850 年事務局へお申し込みください。

【志納金額】1 口 1 万円以上

【記 念 品】国宝 御影堂古材使用念珠 [腕輪念珠 (1 万円以上)] [二連念珠 (5 万円以上)]

【申込期間】令和 10 年 3 月 31 日まで

【お問い合わせ先】総本山知恩院 法然上人浄土宗開宗 850 年慶讃記念事業事務局

〒605-8686 京都市東山区林下町 400 番地 総本山知恩院内

TEL : 075-531-2241 / FAX : 075-531-2388

総本山知恩院 法然上人浄土宗開宗 850 年慶讃記念事業勢至堂修理 奉賛志納申込書

申込日 令和 年 月 日

フリガナ	
お名前	
住所	〒 (TEL)

■勢至堂修理 奉賛志納 1 口 1 万円以上～

申込口数 口 合計 円 を申し込みます。

※ご有縁のご寺院様がある場合はご記入ください。

●菩提寺名

●所在地

市 町
区 村